

政策名	4環境にやさしい港		責任者	港営部 港営課長	連携担当課 (港営部)関連事業担当、管財課 港湾管理事務所
基本施策名	06秩序ある港湾環境づくり				
個別施策名	18港湾エリア(臨港地区、港湾区域)を適正に開発・利用する		連絡先	052-654-7871	
事務事業名	03放置自動車対策の推進				

1 PLAN(目的・概要)

目的	放置自動車を適切に処理し、放置しがたい環境を整えます。	事業期間	平成14年度～継続
概要	放置自動車の削減・抑制対策として、臨港地区のパトロールや、放置しがたい環境づくりを実施します。	根拠法令・要綱等	名古屋港管理組合放置自動車の発生防止及び適正な処理に関する条例
		実施義務	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無

2 DO(実施)

22年度の実施内容 【及び23年度の実施予定】	・22年度の処分状況は、告知数3台、処分数1台でした。 ・23年度も引き続き、放置自動車の削減・抑制対策に努めます。								
活動指標	年度	19	20	21	22	23	中間目標	24	備考(指標の算定方法など)
放置自動車対策推進 キャンペーンの実施	単位	目標	1	1	1	1	1	1	放置自動車の一掃を目指して、愛知県、関係市村等と協力し、県民や事業者に啓発します。
	回	実績	1	1	1	1			
放置自動車処理台数	単位	目標	0	0	0	0	0		年間の放置自動車の処理台数や、放置場所を把握します。
	台	実績	5	2	6	1			
事業費	千円	96	34	38	14	14			
人員	正規職員	人	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20		
	嘱託職員	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
人件費相当額	千円	1,737	1,754	1,716	1,696	1,753			
事業費・人件費の合計	千円	1,833	1,788	1,754	1,710	1,767			

3 CHECK(検証)

決算ベース(H22は見込) ← → 予算ベース

成果指標	年度	19	20	21	22	23	中間目標	24	備考(指標の算定方法など)
放置自動車数 (告知台数)	単位	目標	0	0	0	0	0	0	放置自動車数の推移を把握することで、放置自動車対策の効果を検証します。
	台	実績	1	2	6	3			
	達成度○/×	×	×	×	×				
	単位	目標							
		実績							
	達成率(%)								
観点	課題の有無	現状の「見える化」							その他特記事項
必要性	組合関与の必要性	有・無							
	目的・水準の妥当性	有・無							
有効性	利用者などの対象者ニーズ	有・無							
	成果の達成度	有・無							
効率性	内容の妥当性	有・無							
	実施主体の妥当性	有・無							
	受益者負担の適正性	有・無							
	経済性	有・無							

4 ACTION(取組)

今後の事務事業の方向性	今後の取組の方向性		今後の取組の方向性の判断理由
継続	成果	コスト	港湾環境づくりには放置自動車の削減が必要なため。
	維持	縮小	
今後の取組内容(改善策、スケジュールの建て直し等)			
引き続き、定期的な臨港地区のパトロール、放置自動車の適切な処理、県民や事業者への啓蒙活動等、放置しがたい環境を整え、放置自動車の削減・抑制対策に努めます。			